

# Q. 若者の就職支援窓口を

# A. 法制度の中で研究していく



おかじま つよし  
岡島 剛 議員

OKAJIMA Tsuyoshi

さまざまな理由により、中学校や高校を卒業後、就職が出来なかった方が、豊山町でもいる。仕事がないことで収入がなく、ニートになる場合や、窃盗などの罪を犯すようになる事例もあり、親御さんも困っている。

厚生労働省は「ニートとは15歳から34歳の仕事をしていない、また失業者として求職活動をしていない者のうち、主に通学でも、主に家事でもない「独身者」と定義している。

Q ニートになった若者や親御さんに対する相談は、どこで受けられるのか。

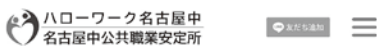
A 生活福祉部長  
清須保健所や愛知県精神保健センターで行っている。町としてもさまざまな相談をよろず相談や心配ごと相談で受けている。

Q 地元企業へ就職を希望する場合、どのような制度が利用できるのか。

A 産業建設部長  
ハローワークを利用することが有効であり安心であると考えている。

ハローワークは厚生労働省が所管している公共職業安定所であり、求人情報の提供だけでなく、就業相談、面接のトレーニング、就業訓練の相談など、就職に関する幅広い支援が行われている。

なお、豊山町を所管しているのはハローワーク名古屋中(名古屋中公共職業安定所)である。



### 窓口のご案内

フロア 部門 コード	業務内容
9階 53#	愛知新卒応援ハローワーク(直通 052-855-3750) 大学等の学生、卒業後3年以内の方向けの相談・紹介
9階 54#	愛知わかものハローワーク(直通 052-855-3760) おおむね35歳未満の正規雇用を目指す方向けの相談・紹介

Q 町として、就職支援窓口を設けるなど、若者への就職支援をどのように考えているのか。

A 産業建設部長  
「広報とよやま」などを通じて、国や愛知県の就職支援に関する情報を周知している。

若者への就職支援については、国では若者専門の「愛知わかものハローワーク」、愛知県では学生や卒業して3年以内の方のための「愛知新卒応援ハローワーク」といった窓口を設置している。

これらの窓口では、さまざまな課題を抱えた相談者に対して、専属の担当者を設けるとともに、就職決定後の定着支援まで、きめ細やかな支援がなされている。また、法改正を踏まえた最新情報の発信、求人情報を簡単に検索できるようにするなど、相談者がアプローチしやすい環境を整備している。

本町としては、相談者が高度で専門的な支援を受けることができるよう情報発信の充

実に努めるとともに、職業安定法などの枠組みの中で、若者に対して、どのような就職支援ができるのか研究していく。

